

認知症ガイドブック

(日出町認知症ケアパス)

～認知症になっても 住み慣れたわが家、

わが町で暮らしていくために～

認知症は、誰もがなり得る脳の病気です。

ここには、認知症が疑われるサインや早期発見・早期対応（相談・治療）、

また、認知症の進行状況に応じて、利用できるサービスや支援をまとめています。

認知症早期発見のめやす

いくつか思い当たることがあったら次のページを活用して受診・相談してみましょう。
医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

① 物の忘れがひどい

- 同じことを何度も言う、問う、する
- しまい忘れ・置き忘れが増え、いつも探している
- 財布・通帳・衣類などが盗まれたと人を疑う

② 判断力・理解力が衰える

- 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 新しいことが覚えられない
- 話のつじつまが合わない
- テレビ番組の理解ができなくなった

③ 時間・場所がわからない

- 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 慣れた道でも迷うことがある

④ 人柄の変化

- 些細なことで、怒りっぽくなった
- 周囲への気遣いがなくなり、頑固になった

⑤ 不安感が強い

- 一人になると怖がったり寂しがったりする
- 外出時に持ち物を何度も確かめる
- 「頭が変になった」と本人が訴える

⑥ 意欲の低下

- 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- ふさぎ込んで何をするのも億劫がり嫌がる



日出町

2022年6月作成